

1958年第11回カンヌ映画祭グランプリ受賞
ミハイル・カラトゾフ監督の代表作
主演：タチヤーナ・サモイロワ / アレクセイ・バターロフ

モスフィルム 1975年・96分

ЛЕТЯТ ЖУРАВЛИ

鶴は翔んでゆく

ヴェロニカとボリス。愛し合う二人を引き裂く突然の出征命令。
ボリスは戦場におもむき、再びヴェロニカの前に姿を見せることはなかった。
恋人への一途な女性の想い、戦争がもたらす悲劇を真っ向から描いた名作、
ヒロインを演じたタチャーナ・サモイロワのみずみずしい美しさ
(この後、映画「アンナ・カレーニナ」に主演)、
ラストの鶴の群舞など忘れられないシーンが話題となった作品です。
(日本初公開時の題名：「戦争と貞操」)

2014年 2月9日(日) 1時30分より

【ところ】日ソ会館3階 【かいひ】500円 【新年会】3時10分頃より(1000円)

※ 映画会終了後、都連新年顔合わせ会開催。会費千円。同会場。事前にお申込ください。

日本ユーラシア協会都連（映画会・新年会）に参加を申し込みます。

氏名

所属

連絡先（電話・メールアドレス）

参加する会に○印をつけてください
映画会(500円)・新年会(1000円)

FAX: 03 (3661) 0716

主催：日本ユーラシア協会東京都連合会
<http://jestokyo.yokochou.com/>